



平成30年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 OBARA GROUP株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6877 URL http://www.obara-g.com/
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)小原 康嗣
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画室長 (氏名)飯高 成美 (TEL)046-271-2124
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	37,476	11.2	6,814	7.6	7,235	4.2	6,325	34.1
29年9月期第3四半期	33,694	△15.2	6,331	△21.1	6,941	△11.2	4,715	△13.1

(注) 包括利益 30年9月期第3四半期 5,680百万円(△29.6%) 29年9月期第3四半期 8,066百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	345.82	331.32
29年9月期第3四半期	257.79	246.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第3四半期	71,972	47,139	65.4
29年9月期	67,339	43,650	64.7

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 47,041百万円 29年9月期 43,560百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	30.00	—	80.00	110.00
30年9月期	—	40.00	—		
30年9月期(予想)				70.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,500	6.4	9,600	6.5	9,800	△0.9	8,000	26.5	437.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名)株式会社プレテック、 除外 1社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年9月期3Q	20,869,380株	29年9月期	20,869,380株
30年9月期3Q	2,578,870株	29年9月期	2,578,735株
30年9月期3Q	18,290,559株	29年9月期3Q	18,290,705株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手した情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(企業結合等関係)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9
(2) 地域別販売状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年10月1日～平成30年6月30日)における世界経済は、アジア地域を始めとする新興国の景気拡大や、米国や欧州地域における回復基調の持続から、全体として緩やかな成長で推移しました。我が国経済につきましては、設備投資や工業生産の増加が見られ、個人消費が持ち直しの動きを示すなど、緩やかな景気回復が続きました。

このような状況の下、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、中国を中心としたアジア地域や米州地域などで、新モデル投入などによる設備投資が行われるとともに、生産活動についても堅調な動きが見られました。一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、先端製品を中心とした需給状況の好転を受け、設備投資及び生産活動での活発化の流れが顕著となりました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズに対応した製品投入を進めるとともに、技術革新・次世代装置などの高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高374億76百万円(前年同期比11.2%増)、営業利益68億14百万円(前年同期比7.6%増)、経常利益72億35百万円(前年同期比4.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益18億29百万円が発生したことなどにより、63億25百万円(前年同期比34.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である日系・欧米系・アジア系自動車メーカーにおいて、中国を中心としたアジア地域や米州地域などで堅調な設備投資が行われ、世界各地の自動車生産は概ね高水準となりました。このような環境の下、当部門として設備品及び消耗品の拡販を図ったものの、販売における製品構成の変動などを受け、営業利益は前年同期を下回りました。

この結果、部門売上高は265億10百万円(前年同期比3.7%増)、部門営業利益は55億70百万円(前年同期比4.8%減)となりました。

②平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、DRAMやフラッシュメモリーなど主要エレクトロニクス製品の堅調な販売動向を受け、取引先であるエレクトロニクス関連素材において、生産活動に加え、設備投資の回復が顕著となりました。このような環境の下、当部門として設備品及び消耗品の拡販を図ったことなどにより、業績は好調に推移しました。

この結果、部門売上高は109億69百万円(前年同期比34.9%増)、部門営業利益は14億49百万円(前年同期比144.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は719億72百万円と、前連結会計年度末に比べて46億32百万円増加しました。有価証券が10億73百万円減少した一方、現金及び預金が4億89百万円、受取手形及び売掛金が16億89百万円、たな卸資産が25億23百万円、その他流動資産が3億86百万円、有形固定資産が4億25百万円増加したことなどによります。

負債は248億32百万円と、前連結会計年度末に比べて11億43百万円増加しました。賞与引当金が4億65百万円減少した一方、支払手形及び買掛金が10億35百万円、その他流動負債が6億56百万円増加したことなどによります。

純資産は471億39百万円と、前連結会計年度末に比べて34億89百万円増加しました。為替が前期末より円高のため為替換算調整勘定が5億76百万円減少した一方、利益剰余金が41億30百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の連結業績予想につきましては、現時点において概ね計画通りに推移しており、平成29年11月6日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,575	19,065
受取手形及び売掛金	17,281	18,970
有価証券	2,720	1,647
商品及び製品	5,420	5,885
仕掛品	2,807	3,949
原材料及び貯蔵品	3,020	3,936
その他	1,949	2,336
貸倒引当金	△653	△585
流動資産合計	51,121	55,204
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,681	7,883
土地	2,994	2,994
その他(純額)	1,607	1,830
有形固定資産合計	12,282	12,707
無形固定資産		
のれん	476	580
その他	723	887
無形固定資産合計	1,200	1,467
投資その他の資産		
投資有価証券	2,025	1,940
その他	761	685
貸倒引当金	△51	△33
投資その他の資産合計	2,735	2,592
固定資産合計	16,217	16,767
資産合計	67,339	71,972

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,882	5,918
短期借入金	443	294
1年内返済予定の長期借入金	15	15
未払法人税等	1,032	803
前受金	3,986	3,825
賞与引当金	1,064	598
その他	1,400	2,057
流動負債合計	12,825	13,513
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	7,035	7,024
長期借入金	103	92
繰延税金負債	3,086	3,378
役員退職慰労引当金	115	224
退職給付に係る負債	343	396
その他	179	202
固定負債合計	10,863	11,319
負債合計	23,689	24,832
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
利益剰余金	46,591	50,721
自己株式	△7,785	△7,786
株主資本合計	40,731	44,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543	471
為替換算調整勘定	2,285	1,708
その他の包括利益累計額合計	2,829	2,180
非支配株主持分	89	98
純資産合計	43,650	47,139
負債純資産合計	67,339	71,972

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	33,694	37,476
売上原価	21,976	24,718
売上総利益	11,718	12,758
販売費及び一般管理費	5,386	5,943
営業利益	6,331	6,814
営業外収益		
受取利息	215	287
受取配当金	23	27
為替差益	285	—
補助金収入	60	126
その他	109	114
営業外収益合計	693	556
営業外費用		
支払利息	15	15
為替差損	—	81
その他	67	37
営業外費用合計	83	134
経常利益	6,941	7,235
特別利益		
固定資産売却益	—	274
移転補償金	—	1,555
特別利益合計	—	1,829
特別損失		
固定資産除却損	—	14
会員権評価損	64	—
特別損失合計	64	14
税金等調整前四半期純利益	6,876	9,050
法人税、住民税及び事業税	2,013	2,198
法人税等調整額	141	521
法人税等合計	2,155	2,719
四半期純利益	4,721	6,330
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,715	6,325

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	4,721	6,330
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	191	△72
為替換算調整勘定	3,153	△578
その他の包括利益合計	3,344	△650
四半期包括利益	8,066	5,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,050	5,676
非支配株主に係る四半期包括利益	16	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,567	8,127	33,694	—	33,694
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	4	5	△5	—
計	25,568	8,131	33,700	△5	33,694
セグメント利益	5,850	594	6,444	△112	6,331

(注) 1 セグメント利益の調整額△112百万円には、セグメント間取引消去△5百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△106百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,508	10,968	37,476	—	37,476
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	1	3	△3	—
計	26,510	10,969	37,479	△3	37,476
セグメント利益	5,570	1,449	7,020	△206	6,814

(注) 1 セグメント利益の調整額△206百万円には、セグメント間取引消去△3百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△202百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

第2四半期連結会計期間において、株式会社プレテックの株式を取得し、同社及び同社の子会社である株式会社ピーティーシーエンジニアリングを連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度の末日に比べ、「平面研磨装置関連事業」のセグメント資産が4,764百万円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「平面研磨装置関連事業」セグメントにおいて、第2四半期連結会計期間に行われた株式会社プレテックとの企業結合について、暫定的な会計処理を行っていましたが、当第3四半期連結会計期間において確定したため、のれんの金額を修正しております。詳細につきましては、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (企業結合等関係)」をご参照ください。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

企業結合に係る暫定的な処理の確定

平成30年1月15日に行われた株式会社プレテックとの企業結合について、第2四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第3四半期連結会計期間において確定しております。

この結果、主に無形固定資産のその他が増加し、暫定的に算定されたのれんの金額367百万円は、119百万円減少し、248百万円となっております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	22,322	△2.2
平面研磨装置関連事業	7,251	+43.1
合計	29,573	+6.1

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	26,721	△2.4	8,481	+6.1
平面研磨装置関連事業	18,303	+80.5	14,097	+122.7
合計	45,025	+20.1	22,578	+57.6

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3 平面研磨装置関連事業の受注高及び受注残高は、エレクトロニクス関連素材向け製品受注の増加等による影響で、前年同期と比べ増加しております。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	26,508	+3.7
平面研磨装置関連事業	10,968	+35.0
合計	37,476	+11.2

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域別販売状況

(単位：百万円)

	日本	アジア パシフィック	米州	その他	計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	11,363	20,894	3,994	1,224	37,476	—	37,476
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,504	1,282	71	6	4,865	△4,865	—
計	14,868	22,176	4,065	1,230	42,341	△4,865	37,476
セグメント利益	2,340	4,162	475	110	7,089	△275	6,814

- (注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。